

脳梗塞の治療のため当院脳血管内科・脳神経内科に入院された患者さん・ご家族の方へのお知らせ

現在、脳血管内科/脳神経内科では、バイオバンクご協力者からいただきました検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。協力意思撤回のお申し出・連絡により不利益が生じることは一切ありません。

【研究課題名】

脳梗塞に対する機械的血栓回収術による回収血栓の病理学的解析研究

【研究対象者】

2014年1月1日から2022年3月31日までの間に脳梗塞の診断で国立循環器病研究センター脳血管内科・脳神経内科に入院して治療を受けられた方

【利用している検体・診療情報等】

（検体）脳血管から回収した血栓

（診療情報等）年齢、性別、発症日、入院日、身長、体重、既往歴、生活歴、家族歴、発症前内服薬、発症前 modified Rankin Scale : mRS、来院時神経所見(NIHSS)、超急性期の治療内容と治療経過 (rt-PA 静注療法、緊急血行再建術)、治療後 NIHSS、入院時/入院中の血液検査所見、入院時/入院中の画像検査所見(頭部 CT、MRI、脳血管造影検査)、退院時内服薬、退院時神経所見(NIHSS)、退院時及び発症 3 ヶ月後 mRS、発症 3 ヶ月以内の脳卒中再発の有無

（血液検査所見の項目）

血液生化学検査(TP, Alb, T.bil, D.bil, AST, ALT, ALP, LDH, γ -GTP, BUN, Cre, Na, K, Cl, TCHO, TG, HDL-C, LDL-C, BNP, HbA1c)、血球算定検査(白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数)、血液凝固検査(PT, APTT, D-dimer)

【利用の目的】

本研究は、脳梗塞に対する機械的血栓回収術によって回収された血栓の病理学的所見と、機械的血栓回収術の治療成績、臨床転帰との関連を解明することによって、脳梗塞の発症機序（メカニズム）や治療に関する新たな知見を得ることを目的にしています。

【利用期間】

研究許可日より 2025 年 3 月までの間（予定）

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：脳血管内科 部長 古賀 政利

研究内容の問い合わせ担当者：脳血管内科 医師 高下 純平

電話 06-6170-1070（代表）（内線 60299）（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

電話：06-6170-1070（内線 31050）、ファックス：06-6170-2179

Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp